

海外拠点・自社工場における環境・社会課題への取り組みの推進

世界で働く従業員

海外の店舗や事業所・自社工場で働く従業員は、14,764名になります（2024年度）。多くの従業員が、グループの海外拠点として商品の安定供給を支えるだけでなく、現地の暮らしの豊かさにも貢献しています。また、その地域に店舗や自社工場等があることで現地の雇用を創出し、地域社会の発展にも貢献しています。

海外自社工場における環境課題の取り組み

ニトリファニチャーでは、お客様に愛される商品の開発・製造と環境配慮を両立するため、様々な資源の有効活用に力を入れています。環境・社会課題解決につながる取り組みを従業員自ら提案し、主体となって取り組んでいます。

今後もグローバル展開に向け、グループ一丸となって挑戦を続けていきます。



「材料廃棄ゼロ」を目指した取り組み

木材

本来なら捨てられてしまう端材を加工し、木材をつなぎ合わせるためのダボとして再活用。



ウレタン

ウレタンの端材を砕いて接着した再生ウレタンを、マットレスのポケットコイルを支えるパーツとして再活用。



不織布

丁寧に洗浄し防錆剤を落とした不織布を溶かし、新しい不織布として再生し活用。

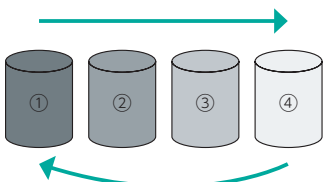


水資源の取り組み

洗浄に使用する水の再利用

染色前の洗浄工程で発生する洗浄水に対し、アルカリ処理を行い不純物を溶解。その水を再度洗浄工程に利用することで、水の総使用量を削減。

4度の洗浄を経て染色へ

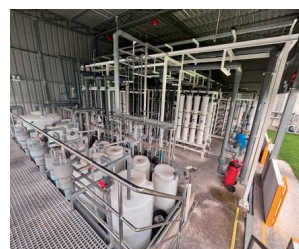


汚れの少ない4番目の洗浄水をアルカリ処理し、1番目の洗浄水へ再利用



染色に使用する水の再利用

染色後の水を専用のフィルターに通し、油分や薬剤を取り除き、丁寧にろ過。1日の廃水のうち約60%を再利用することで、水の総使用量を削減。



廃水処理に使用されるろ過設備